

4 就職等により、普通徴収から特別徴収に切り替える場合

特別徴収切替届出(依頼)書 記入例

市町村使用欄	事業所	新規	既存	事業所設定	要	不要
	賦課	あり	なし	リスト	入力済	入力不要
	納入書	要	不要			

〇〇年 9 月 1 日 提出 (宛先) 小平市長	所在地 (住所) 〒 187 - 〇〇〇〇 小平市〇〇町〇丁目〇〇〇	特別徴収義務者 指定番号	81234567			※市町村ごとに異なります							
		新規の場合、納入書(要・不要)											
		担当者 連絡先	係	〇〇課〇〇係									
			氏名	フリガナ 〇 〇									
			電話	〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇									
フリガナ	カブシキガイシャ 〇〇〇〇〇〇〇〇												
名称 (氏名)	株式会社 〇〇〇〇												
代表者の 職氏名	代表取締役 〇〇〇〇												
法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	0	1	1

給与所得者	フリガナ	コダイラ ハナコ			旧姓		期別を○で囲んでください。
	氏名	小平 花子			小川		[1 ・ 2 ・ ③ ・ 4 ・] 期以降を切替希望
	生年月日	昭和	平成	2 年	5 月	26 日	税額通知(納税義務者用)を電子データで届きたものは、特別徴収への受け取る場合は、必ず記入してください。
	受給者番号	A0001			特別徴収 開始予定月	11 月分 (12 月 10 日納期分) から特別徴収を開始します。	※【注意事項】の3、4、5を確認のうえご記入ください。
	1 月 1 日 現在の 住所	〒 187 - 0043			届出理由	① 入社	月割額を何月分から徴収し、納入するかを記入してください。(2か月程度の余裕を持って開始してください。)
	現在の住所	〒 111 - 1111 ※1月1日現在の住所と違う場合に記入してください。			月割額 の連絡	〇〇県××市△△町1-2-3	必要な場合のみ記入してください。 11 月 10 日 までに通知書が必要 ※通知書が間に合わない場合のみ連絡します。 ※【注意事項】の6を確認のうえご記入ください。

【添付書類】
普通徴収の納付書(二重納付防止のため、残りの納付書(納期未到来分)を添付してください。)
領収証書のコピー(すでに納付済みの分があれば添付してください。)
口座振替の場合は、納付書や領収証書の添付は不要です。

- 【注意事項】
- 普通徴収の納期限を過ぎたものは、特別徴収への切替ができません。本人が納めるように必ずお伝えください。
 - 65歳以上の方については、年金所得に係る税額を給与からの特別徴収に追加することはできません。
 - 特別徴収への切替は、本届出書の提出日から2か月程度の余裕を持って記入してください。記入がない場合は小平市で設定します。(例 7月10日提出の場合、9月分から特別徴収開始となります。)
 - 前職で退職の手続きが完了していない等の理由により、開始予定月のご希望に添えない場合があります。
 - 新年度の6月分からの特別徴収の開始を希望する場合は、4月15日までに提出してください。
 - 月割額の連絡は、本届出書の提出日から余裕のある日程を記入してください。なお、原則5月～7月は連絡ができません。

【提出先】 〒187-8701 小平市小川町2丁目1,333番地 小平市役所 税務課市民税担当

※市記入欄	納付書	1	2	3	通知書が必要な日程が決まっている場合は記入してください。
	領収書コピー	1	2	3	
	口座	あり	なし	平税額	円
	年金特徴	あり	なし	納付済額	円
	納カク	1	2	3	残税額

処理	点検	TEL	決議
/	/	/	/